

プレス・リリース

KRAIBURG TPE、気候保護目標を発表

ヴァルトクライブルク、2024 年 3 月

ページ 1 / 5

KRAIBURG TPE GmbH & Co. KG
Friedrich-Schmidt-Strasse 2
84478 Waldkraiburg
Germany

電話 +49 8638 9810-0
ファックス +49 8638 9810-310

info@kraiburg-tpe.com
www.kraiburg-tpe.com

KRAIBURG TPE（クライブルグ TPE）は、2031 年に向けた SBTi に準拠した全社的な気候保護目標の検証に成功したことを発表しました。

世界的に認められた SBTi 基準に基づく気候保護目標を発表

2024 年 3 月に KRAIBURG TPE の気候保護目標が承認されたことは、当社の持続可能性と気候保護の課題にとって、新たなマイルストーンとなります。今回発表された目標は、**Science Based Targets initiative**（SBTi）により検証されたもので、世界的に有効で、科学的根拠に基づき、測定・検証可能な基準の対象となります。

ヴァルトクライブルク、2024 年 3 月 4 日 - KRAIBURG TPE はすでに 2023 年 5 月 30 日、"SBTi コミットメント・レター"に署名することで、同イニシアチブへの参加要件を満たしています。コミットメント・レターへの署名は、SBTi のウェブサイトへのエントリーを伴います。署名後、上場企業は 24 ヶ月以内に、気候保護に関する目標および対策を、必要な実績値および目標値、関連する時間軸とともに提示しなければなりません。

SBTi は 2015 年に設立され、企業の CO2 排出量削減を科学的にサポートすることを目的としています。パリ協定に盛り込まれた協定は、具体的な目標と対策を定めるための基礎となります。SBTi は、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP）、国連グローバル・コンパクト、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）のパートナーシップによるもので、設立以来 7500 社を超える企業がこのイニシアチブに参加しています。2021 年、SBTi は世界初の「ネット・ゼロ基準」を開始しました。SBTi は、今後数年間で、世界の気温上昇を 1.5 度に抑え、2 度未満に抑えるための目標の枠組みを提供します。

メディア連絡先：

ヨーロッパ・中東・アフリカ地域担当
Juliane Schmidhuber（ジュリアン・シュミットフーバー）
PR&コミュニケーション・マネージャー
電話 +49 8638 9810568
juliane.schmidhuber@kraiburg-tpe.com

アジア太平洋地域：
Bridget Ngang（ブリジット・ナン）
アジア太平洋地域 マーケティング・マネージャー
Phone: +6039545 6301
bridget.ngang@kraiburg-tpe.com

アメリカ地域
Mirna・ピーニャ
マーケティング・コーディネーター
Phone: +1 470 514- 2458
mirna.pina@kraiburg-tpe.com

プレス・リリース

KRAIBURG TPE、気候保護目標を発表

ヴァルトクライブルク、2024 年 3 月

ページ 2 / 5

SBTi の高度な要求を満たすべく、KRAIBURG TPE は野心的な気候保護目標を設定しました。これは 2021 年を基準年として、2031 年までにスコープ 1 とスコープ 2 の CO₂e 排出量を 46.2%削減するというものです。スコープ 1 とは温室効果ガスを直接排出するものを指し、スコープ 2 とは二次エネルギーの消費によって排出されるものを指します。KRAIBURG TPE は、スコープ 3 の CO₂e 排出量（エネルギー部門以外で発生するすべての間接的な排出量）を今後 7 年間で 27.5%削減することを目指しています。

KRAIBURG TPE のオリヴィエ・ツイントナー最高経営責任者（CEO）にとって、SBTi に準拠した気候保護目標の検証は、同社の持続可能性戦略の重要な一部です。ツイントナーは次のように語っています：「私たちの考えでは、気候保護に効果的に貢献できるのは、科学的知識の基礎に基づきながら、国際的に有効で、誰もが理解できる比較可能な基準に基づいている場合のみです。そのため、私たちは 2031 年気候プログラムの目標達成に向け、全事業所で取り組んでいます。私たちはこのようにして、生存するに値する環境の保全と、ひいては将来の世代の幸福のために、重要な貢献をしているものと確信しています。」

国連の持続可能な開発目標（および国連グローバル・コンパクト原則）に基づき、KRAIBURG TPE はこれまで、持続可能性戦略において 5 つの中核的テーマに焦点を当ててきました：水資源、気候保護、エネルギー管理、循環型経済による資源の節約、従業員の福利厚生です。同社はすべての事業所で DIN EN ISO 14001 認証を取得しており、さらにドイツのヴァルトクライブルクにある本社では DIN EN ISO 50001 認証を取得しています。

プレス・リリース

KRAIBURG TPE、気候保護目標を発表

ヴァルトクライブルク、2024 年 3 月

ページ 3 / 5

2031 年までに SBTi が定めた目標を達成するため、KRAIBURG TPE が策定した 2031 気候プログラムは、すべての生産拠点のエネルギー効率を常に最適化し、今後数年間は再生可能エネルギーの利用にこれまで以上に注力することを目的としています。さらに、熱可塑性エラストマーのスペシャリストである当社は、顧客やサプライヤーと緊密に協力し、特にスコープ 3 の領域で、野心的な SBTi 基準を満たすために、リサイクル原料やバイオ由来原料の使用比率を常に高めています。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

図 1 : KRAIBURG TPE は、2031 年に向けた SBTi (© Science Based Targets initiative) に基づく全社的な気候保護目標の検証成功を発表しました。

プレス・リリース

KRAIBURG TPE、気候保護目標を発表

ヴァルトクライブルク、2024 年 3 月

ページ 4 / 5



図 2 : オリヴィエ・ツイントナー、KRAIBURG TPE CEO (© KRAIBURG TPE)

報道関係者向け資料



写真

ソーシャルメディア :



KRAIBURG TPE について

プレス・リリース

KRAIBURG TPE、気候保護目標を発表

ヴァルトクライブルク、2024 年 3 月

ページ 5 / 5

KRAIBURG TPE（クライブルグ TPE：www.kraiburg-tpe.com）は、熱可塑性エラストマーの世界的なメーカーです。KRAIBURG TPE は 2001 年に KRAIBURG グループの独立したビジネスユニットとして設立され、現在では TPE コンパウンドの分野で業界のコンピテンスリーダーとなっています。同社の目標は、安全で信頼性が高く、サステナブルな製品を顧客のアプリケーションに提供することです。世界中の 660 名以上の従業員と、ドイツ・アメリカおよびマレーシアの工場を通じて、KRAIBURG TPE は自動車、産業機器、消費者向け製品良好、そして厳格な規制のある医療分野の各用途に向けて、幅広い製品群を提供しています。THERMOLAST®（サーモラスト）、COPEC®（コーペック）HIPEX®（ハイペックス）、そして For Tec E®（フォーテック E）の定評ある製品群は、射出成形または押出成形による加工方法を通じて、メーカーに対しプロセスのみならず製品設計においても数々の利点をもたらしています。KRAIBURG TPE は、イノベーションにおける強み、グローバルレベルでの顧客志向、カスタム製品ソリューション、そして信頼におけるサービスをその特色に掲げています。当社はドイツ本社において ISO50001 の認証を受けており、またすべてのグローバルサイトにおいても ISO9001 および ISO14001 の認証を受けています。